

# トラまち TOPICS 2025 3月発行

一般財団法人 世田谷トラストまちづくりは

「ひと・まち・自然」が共生する世田谷

の実現を進めています。

財団の取り組みや成果など、  
2024年7～12月の話題をご紹介します



シモキタ園藝部

まちのみどりを  
自分たちの手で!



子育て支援グループamigo

一緒にたのしく  
子育てしようよ!

## 世田谷でこんなこと、あんなこと、 やってみたい!



誰かの  
「やってみたい!」を  
一緒に叶える

おやまちプロジェクト



まちのお茶の間、  
開いています

岡さんのいえTOMO

各グループの活動は裏面へ

### トラまちの 様々な取り組み



▲まちづくり交流会の様子



▲まちづくりファンド公開審査会の様子

住みよい環境づくりにつながる区民主体のまちづくり活動を応援しています  
きっかけもスタイルもさまざまですが、地域への想いを形にし、活動する方々があります。当財団では、資金(公益信託世田谷まちづくりファンド)、アドバイス(活動相談)、つながりづくり(交流会)等を通して活動をバックアップしています。

活動場所をふらりと訪れてみたり、参加してみると、まちでの暮らしを少し楽しくするヒントがあるかもしれません。助成グループの活動情報も提供していますので、お気軽にお問い合わせください。

### 令和7年度から新たな助成制度

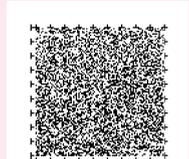
「世田谷トラストまちづくり活動助成」が始まります

終了予定の「公益信託世田谷まちづくりファンド」の理念を継承し、皆さまからのご寄附や、トラストまちづくり会費から成るまちづくり活動基金を活用しながら、区民主体のまちづくり活動を応援してまいります。ぜひ皆さまのご支援・ご参加をお願いいたします。 ※こちらへのご支援は“まちづくり活動基金”をお選びください。

新たな  
助成制度は  
こちらから▶



詳細は  
こちらから▶



# 01. 世田谷の空き家等活用 ゼミナールで、 空き家の活用案づくり

「空き家等地域貢献活用相談窓口(\*)」の一環で、南烏山にある空き家を題材に、グループワークで活用案を検討する2日間の講座を開催しました。講師は空き家窓口を通して成立した拠点のオーナーや運営者の3名。具体的な改修方法や、地域との関係づくり、活用による暮らしの変化などをお話いただきました。活用案づくりでは題材物件のオーナーから土地・建物の歴史や想いをお伺いした上で、活用方法、連携体制や収支計画などを作成。東京建築士会世田谷支部から建築士の視点でアドバイスをいただきました。受講者の方々が地域で活躍する日が近いかもしれません。

\*空き家等を地域に役立てたいオーナーと活用団体とをマッチングする窓口として世田谷区が2013年に設置し、財団が受託しています。



空き家等  
地域貢献活用  
相談窓口の  
詳細は、  
こちらから



▲積極的に意見が交わされるグループワーク

# 02. まちづくりを学ぶ機会を 提供しています ～行政職員向け編～

当財団では、関連フィールドや地域の方々と連携し、世田谷のまちづくりを学ぶプログラムを提供しています。「参加と協働によるまちづくり研修」は、北沢地域と砧地域で実施する研修で、行政職員が、区民や関係機関等と一緒に地域の課題を解決していくために、まちあるきやワークショップの手法を学び考える機会になっています。砧地域では、トラストボランティアの皆さまに活動現場の案内やインタビューにご協力いただきました。行政職員が直に活動やその想いに触れることができ、プログラムがより充実したものになっています。そのほか世田谷区採用2年目研修にも協力しています。



▲トラストボランティア  
のフィールドに行政  
職員が訪問

班ごとに分かれ、  
インタビューや  
まちあるきから  
企画をまとめる様子▶



# 03. 当財団のグリーンインフラに係る取り組みについて 国土交通省及び東京都都市整備局より表彰を受けました

当財団では、2020年度より市民が個人宅で実践しやすい雨庭づくりを推進するための取り組みを始めました。翌年度には、雨庭づくりを通じ、グリーンインフラ(GI)の魅力や意義を地域の中で率先して広めていくリーダーを育成する「世田谷グリーンインフラ学校(区から委託)」をスタート。2024年度からは市民ニーズを受け、「雨庭づくり相談」窓口の試行を始めています。これらの取り組みが評価され、この度、国土交通省及び東京都から表彰を受けることができました。詳細は下記二次元コードからご覧ください。

第5回  
グリーンインフラ大賞  
「国土交通大臣賞」受賞  
[令和6年12月23日付]▶



東京都  
都市整備局表彰▶



財団が進める  
GIの取り組み  
(財団HP)▶



▲「自分でもできる雨庭づくり」の取り組みの一例

# 04. バードカービング (野鳥の彫刻)で学ぼう！

木を削りだし美しく彩色した原寸大の鳥の彫刻「バードカービング」。山岸昭治氏(故人)が制作した44の作品群を、彼の晩年に託された友人の剃戸凡作氏より、当財団へ寄贈いただきました。当財団としては、野鳥の生き生きとした表情を間近で観察できる良い機会になると考え、ビジターセンターでの企画展示を野鳥ボランティアの皆さまにご相談。作品の選定、装飾、当日の解説に至るまで、全面的にご協力をいただき、8月と11月の2回(各2週間)「国分寺崖線周辺で見られる鳥たち」及び「野川周辺の鳥たち」を開催しました。

あたかも水辺や林のそばに野鳥たちが生きているかのような設えの展示に来館者の皆さまはじっくりと見入っていました。また画像や映像を用いた野鳥の生態のお話についても熱心に聞いていただきました。今後も展示を企画していく予定です。ご期待ください。



◀8月の展示「国分寺  
崖線で見られる鳥  
たち」の様子

# 05. 成城みつ池緑地の活動

成城みつ池緑地は、クヌギやコナラなどの落葉広葉樹を中心とした、国分寺崖線に位置する樹林地です。豊富な湧水や希少な動植物をはじめ、里山の豊かな自然環境が今も残されています。

これらの貴重な財産を残すため、成城みつ池を育てる会と、世田谷区・財団の三者で協働し、環境調査や樹林地管理などの保全活動を行っています。成城みつ池緑地を多くの方に知っていただけるよう、「みつ池体験教室」を、年に4回開催しております。体験教室では「自然観察」や「保全作業」などを体験できます。次回は2025年4月26日(土)開催、テーマは「里山の春をさがそう」です。ぜひご参加ください。

成城みつ池  
緑地の詳細は、  
こちらから



▲(左)夏のみつ池体験教室では、里山環境の維持に必要な池の泥上げ作業を参加者と一緒に行いました。(右)晩秋のみつ池体験教室では、参加者と一緒落ち葉かきを行いました。

## 世田谷まちづくりファンド助成グループの活動紹介

### (一社)シモキタ園藝部

「下北線路街」と命名された全長約1.7kmの小田急線跡地を活動拠点としています。



詳細は  
こちらから▶



### (一社)おやまちプロジェクト

尾山台周辺地域を中心に小、中学校・商店街・大学などが垣根を越えて協働しています。



詳細は  
こちらから▶



### NPO法人 子育て支援グループ amigo

松原・梅丘・馬事公苑界隈にある地域子育て支援拠点の運営を軸に、産前・産後、子育て支援事業を展開しています。



詳細は  
こちらから▶



### 岡さんのいえTOMO

「まちのお茶の間」づくりをコンセプトに、子どもから大人まで、地域の人々が気軽に立ち寄り交流できる場を上北沢で運営しています。



詳細は  
こちらから▶



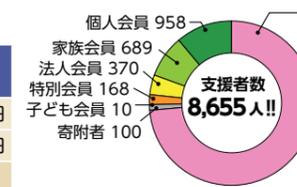
## いただいたご支援のご報告

～区民参加・連携・協働によるみどり豊かな環境共生・地域共生のまち世田谷～の実現のために、大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

世田谷にみどりいっぱいのお会 感謝状贈呈式の様子(2024年12月9日)▶

トラストまちづくり会費・寄附額  
(2024年1月～12月)

	①トラスト 基金	②まちづくり 活動基金
会費	1,863,000円	188,000円
寄附	1,602,119円	5,500円
合計	3,658,619円	



ボランティア活動  
延べ参加人数 6,360  
トラストボランティア団体  
(22団体)

詳細は  
こちらから▶



## トラまち会員募集中!

ぜひ、世田谷のみどり保全&まちづくり活動のサポーターになってください!

世田谷の「ひと・まち・自然」を支える応援団に、あなたもぜひ!“トラストまちづくり会員”や“ボランティア”として、また、イベントに参加してみるなど、ライフスタイルに合ったご支援、お願いいたします。

詳細はこちらから▶



区民参加で花づくりのできるフラワーランド(瀬田農業公園)において、トラストボランティア「フラワーランド友の会」とトラまちが協働で、専門家による指導のもと、レンガ積みワークショップを行いました。モルタルを練り上げ、ひとつずつ水平・垂直を確かめながらレンガを積むという、なかなか普段経験することのない作業に、はじめは皆さん不安な様子でしたが、次第に「レンガをこのサイズに割ってください!」「モルタル、もう少し水分多めで!」など、それぞれが声をかけつつ、楽しんで作業を進めることができました。みんなで作った花壇。今後はどのような草花を楽しめるのでしょうか?訪れた際は、ぜひ草花とともにレンガ花壇もじっくりご覧ください!



▲みんなで協力してレンガを積む様子

秋の収穫を迎えた“せたのう”(瀬田農業公園[分園])では、12月7日に「秋の収穫体験祭inせたのう」を開催、約160人の親子が参加しました。世田谷の伝統的な地場野菜「大蔵大根」をはじめ、ミニ大根、じゃがいも、サニーレタスを次々に収穫していきました。せたのうボランティアによる「畑でとれる素材を使ったリースづくり」や「ハーブソルトのつくり方実演」なども、大好評でした!来年度も、フラワーランドとの連携イベントや収穫体験祭など、「農を楽しく体験できる場」を企画しています。フラワーランド&“せたのう”へぜひお越しください。



▲ボランティアによる、ミニプログラム

小ぶりのサツマイモやツル、ハーブなどで作ったリース▶

## イベント活動報告



### フラワーランド

- 10/28~11/24 秋の菊展示
- 11/18 春まで楽しめるハンギングバスケットづくり
- 12/1 親子で楽しむクリスマスの寄せ植え
- 12/16 冬の手入れが春のバラの楽しみを決める!



フラワーランドの詳細はこちら▶



### せたのう (瀬田農業公園[分園])

- 7/20 夏の収穫体験祭inせたのう
- 8/27~12/24 野菜づくり講習会 初級コース
- 12/7 秋の収穫体験祭inせたのう



せたのうの詳細はこちら▶



これからの季節、春の花まつりや農業体験などイベントいっぱい!ぜひお越しください



イベントの詳細はこちら▶



本紙についてのご意見、ご感想をお聞かせください!

WEBアンケートにご回答いただいた方に、もれなく「イラスト缶バッチ」をプレゼント!

回答期限: 2025年5月7日

WEBアンケートはこちら▶



一般財団法人 世田谷トラストまちづくり  
SETAGAYA TRUST & COMMUNITY DESIGN

2025年3月発行  
〒156-0043 世田谷区松原6-3-5  
Tel 03-6379-4300(代表)  
Fax 03-6379-4233 財団HP▶



SNSで、イベントの様子や、最新情報が見られます!



フェイスブック▶



X(旧ツイッター)▶



インスタグラム▶



〈個人情報の取り扱いについて〉  
当財団にお寄せいただいた個人情報は財団からの連絡に利用します。取得した個人情報は、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除いて第三者に提供することはありません。また委託する際は、利用目的の範囲内で適法にこれを行います。開示請求等の場合は個人情報保護管理者: 管理課長(電話03-6379-4300)までお問合せください。